

# あさがお

広報紙『あさがお』第18号 令和4年4月1日発行  
 社会福祉法人 名張厚生協会 名張養護学園  
 〒518-0721 三重県名張市朝日町1263-3  
 TEL0595-63-0717 Fax0595-63-0721  
<https://www.nabari-kosei.or.jp/jidoufukushi/nabari-yougo-gakuen/>

## 「桃の節句」



五節句の内の桃の節句、ひなまつりです。皆さんはひなまつりにちなんだ食べ物や飲み物を食べましたか？白酒やひなあられ、ひしもち、桜餅。食事では、蛤のお吸い物やてまり寿司、最近ではご飯に色を付けて具材と重ねてケーキ風にしたり、おやつも食事も華やかなイメージですね。

今年は、定番のちらし寿司に菜の花の和え物を添えてごちそうにしました。うちの姫たちはまだまだ、花より団子という子も多いでしょう。桜餅やひなあられも美味しいと満足だったようです。ひな人形を飾って職員一同、女の子だけではなく子どもたち全員の成長や健康、幸せを願ってお祝いしました。（宮田）

## 巻頭言



現在の入所児童数  
 本園  
 26名／定員30名  
 地域小規模「若葉」  
 4名／定員6名

心地よい春風と共に新年度がスタートしました。進級・進学と子どもの達の成長を身近に感じられるのは嬉しいことです。子ども達も、そして大人も新たな目標を掲げ最初の一步を力強く踏みだしたいと思います。また、学園の基本方針「子どもたちに夢を！歩む先に笑顔を！」に基づいた取組みにより、子ども一人ひとりが輝けるようにしていきたいです。

コロナ感染に関しては終息を期待しつつ長期化している中、今もなお感染予防及び感染拡大を防ぐ生活が求められています。マスク生活が当たり前となり、表情から読み取る感情理解が乏しくなることは成長過程の子どもたちにとっては大きな不利益です。タブレットといった技術の進歩による補完に頼らず、伝わり辛い部分は言葉を増やすことで補い意思の疎通を深めていきたいですね。

サッカー日本代表がWorld Cupへの出場権を手に入れました。ドーハの悲劇以降7大会連続となります。本戦の楽しみが増えたことに幸せを感じている熱狂サポーターです。

施設長 繁田 進太郎

## ユニット便り

### 『ユニット行楽』

2月11日(金・祝)  
スーパーボウル名張



子どもたちから希望を聞き、市内のボウリング場に行きました。モニターの名前に、お互いにあだ名をつけ合うなどして、初めから盛り上がっていました。ボウリング経験の少ない子ばかりだったのですが、お互いに応援し合ってアドバイスしつつ、勝負もしっかりとしていました。ストライク！と思ったらガーターだったり、、、と、がっかりする場面もありましたが、久々の外出で身体をたくさん動かせたので、子ども達も喜んでいました。

ボウリング後はバッティングセンターへ行きました。ここでは元野球部の子が率先して他児に指導してくれていました。「打てなくても楽しい！」と言いつつ何度か挑戦していました。夕食はお肉に海鮮や野菜をたくさん準備して、ユニット内で鉄板焼きをしました。「もうお腹いっぱい〜」と、食べ尽くしていました。(東)



### 『バレンタインデー』

2月14日(月)  
どりーむユニット



いい匂いがするな〜と思っていたら、女の子達がお菓子作りをしていました。自分の作りたいレシピを調べ、材料やラッピングも自分好みのものを準備していました。レシピを見ながらクッキーやチョコを上手に作りました。今年はコロナの関係で学校の友人などへの友チョコは自粛したのですが、園内の子どもたちや職員に配ってくれていました。見た目も可愛くとっても美味しかったです。(東)



## 季節行事

### 『節分・豆まき』

2月3日(木)



今年もみんなで無病息災・疫病退散を願って、豆まきをと恵方巻作りに挑戦しました。子どもたちは職員にお寿司の巻き方や並べ方を聞きながら、頑張って作りました。みんなで北北西に向き、大きい口を開けて食べていました。自分で巻いたお寿司は格別でした。

そして鬼の登場です。今年の鬼は長髪で両手に剣を持ち、某アニメ主人公の半被を着た鬼でした！豆を打ち返してきそうな鬼にも負けず「鬼は外！福は内！」と鬼退治してくれていました。コロナに負けず、今年もみんな健康で元気にすごせたら良いですね。(東)

## 地域活動

### 『地域美化活動』

朝日町周辺



“自分たちの住む町を少しでもキレイに…”をスローガンに令和3年度は月1回のゴミ拾い活動を続けてきました。晴れの日も雨の日もときには雪が舞う日もありましたが、幼児から高校生まで毎回たくさんの子が参加してくれました。

1年を通してみるとタバコの吸い殻、使用済みマスク、空き缶・ビンなどが多く落ちていました。大きな魚のしっぽ（本物）が落ちていたことも！！公園や道端、用水路の中まで一生懸命に手を伸ばしてゴミを拾ってくれる姿に、思わず「落ちないでね…」と声をかけることも度々ありました。最近では「次はいつゴミ拾いやるの？」と積極的に参加してくれる子が増えたり、「今回は〇〇のゴミが多いね」と毎回参加しているからこそ気づく変化を伝えてくれる子もいます。毎月継続して取り組むことによって少しずつ子どもや職員の意識が変わってきたように思っています。

軍手をつけて、火ばさみと緑色のゴミ袋を手にもったグループを見かけたら「あ、ゴミ拾い頑張ってる！」と温かい目で見守ってください。今年度も地域美化活動を始め、地域に少しでも貢献できる活動を考えていきたいと思っています。（美化活動隊）

### 『オセロ将棋大会』

3月21日(月・祝)

地域交流スペース



オセロ将棋大会を開催しました。地域からは見学を含めて3人の小学生が参加してくれました。オセロの出場者は10名でトーナメント戦、将棋の出場者は4名でリーグ戦にて優勝を争いました。

オセロの部には3人の幼児が参加してくれ、小学生や中学生のお兄さんやお姉さんに負けじと挑戦してくれていました。最後は負けてしまい、悔しさで泣いてしまいましたが、とても楽しそうにしてくれていました。オセロの部は中学生の女の子が優勝しました。

将棋の部では、中学生の参加者もいる中で小学生の女の子が全勝し、優勝しました。大会最後に表彰をし、両方の部の1位と2位に景品を贈呈しました。

今回は蔓延防止措置解除後すぐのイベントだったため、地域の方の参加が少なく残念でしたが、次回にはぎやかに開催できると嬉しいです。ぜひ次回参加してみてください。（大久保）

## ほっとニュース

### 『園庭補修工事』

3月11日(金)

公益財団法人 SHG 財団からの助成により、園庭の側溝にグレーチングを設置して、砂地を綺麗に整えました。

さらに美しく安全になった園庭で、子どもたちは気持ち良さそうに走り回っていました。（政本）





## 里親の相談窓口！

～里親なんでも相談所「ほっこり」～

- ・里親になりたい
- ・子どものことを相談したい

お気軽にご相談ください！

来所・訪問・電話相談

月～土 9：00～17：00

電話：0595 - 41 - 1144

e-mail：n.satooyahokkori@n-kosei.jp

学園に併設されている、地域の子ども・家庭のための相談窓口です！

### 児童家庭支援センター「あかい」

【相談方法】

- \*電話 ☎42-8331
- \*来所 9時～18時
- \*訪問 9時～18時
- \*メール ホームページで  
受付

子育てのこと、家庭のこと…

一人で悩まないで一緒に考えていきませ  
んか？



たくさんの・ご寄附・ご寄贈ありがとうございました♪

《個人》

小竹仁一 古川眞一 竹森啓介 濱良樹 匿名

《団体》

津カントリー 蔵持原出若緑会 蔵持里若緑会

日本児童養護施設財団 公益財団法人 SHG 財団

カメヤマ株式会社 キング観光 日榮新化株式会社

餃子の雪松 名張市社会福祉協議会 當行寺

フードビジネス経営研究会 カーブスマックスパリュ名張

(株)佐野プレミアムイタリアン

※令和4年1月1日～3月31日

順不同・敬称は省略させていただいております。

### = 名張養護学園の理念 =

「すべての人を尊重し、  
児童の最善の利益を守り、  
より積極的に支える」

### = 基本目標 =

子どもたちに夢を！歩む先に笑顔を！  
～日々の温かみある支援が子ども達の  
生き生きとした生活となるように！～



### 編集後記

1年が短いと感じるようになってきてしまいました。寂しい別れがあり、フレッシュな出会いがあり…また新たな年度のスタートです。子ども達と楽しい1年を過ごしていくことが理想ですが、時には壁にぶつかることも。気力・体力、健康に気を付けて乗り越えていきたいです。(宮田)